

保健師教育実態調査 H27年度版

文部科学省高等教育局
医学教育課調べ

保助看法で定めるところの保健師教育における実態調査票【平成27年度実績調査】

調査主旨

※本調査は、保健師教育における実践能力の確保を図る観点から、保健師助産師看護師学校養成所指定規則(昭和26年文部省・厚生省令第1号)別表1に定められた教育内容の実態等を把握するため、調査を実施するものである。

調査対象

※文部科学大臣が指定する保健師養成学校(244校に調査票配布)

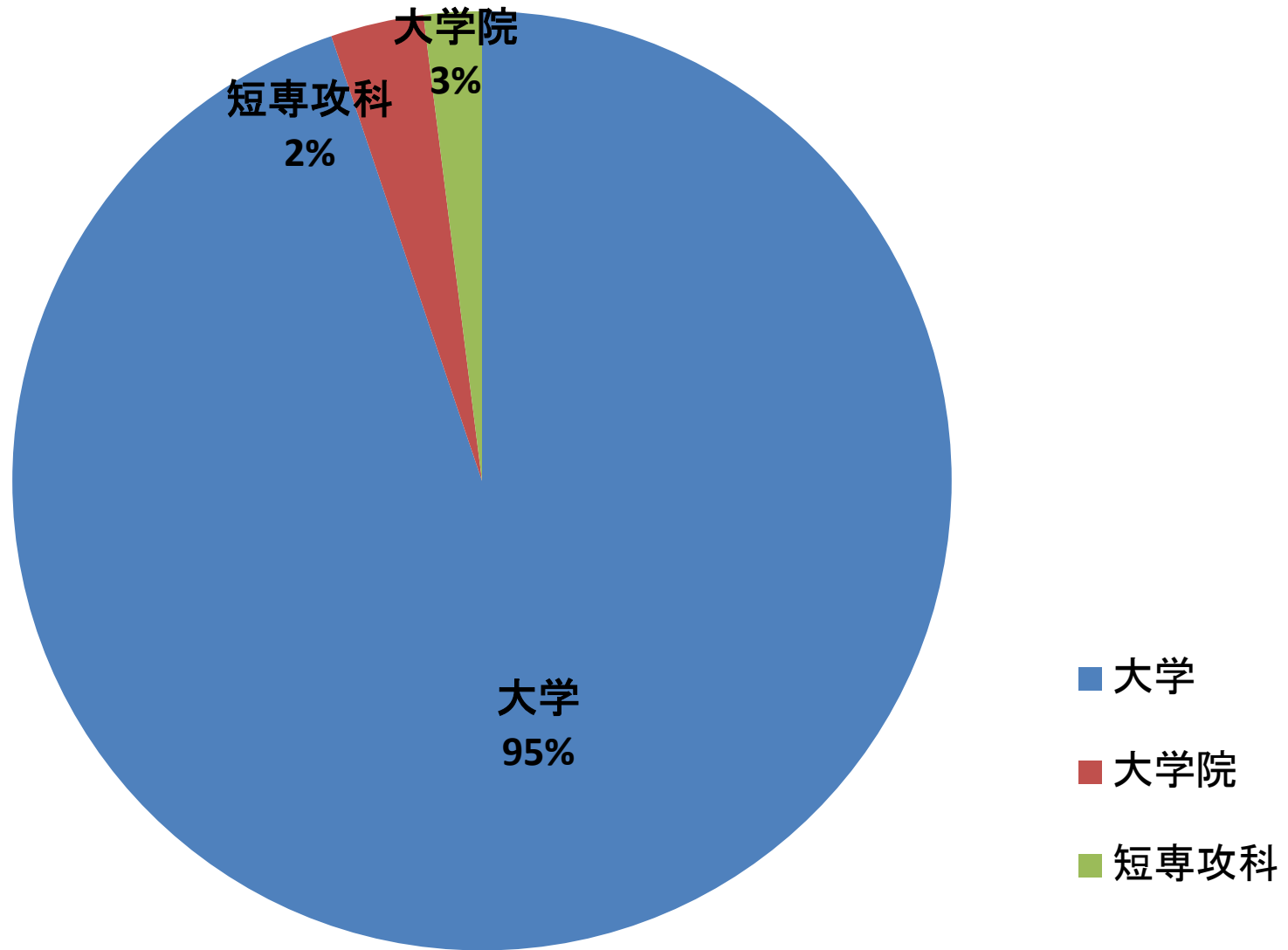
大学院(国立)3校、大学院(公立)2校、大学院(私立)2校、大学(国立)42校、大学(公立)49校、
大学(私立)141校、短大専攻科(私立)5校

調査結果

※上記、244校のうち、学年進行中の大学等(33校)を除く、211校を集計・分析

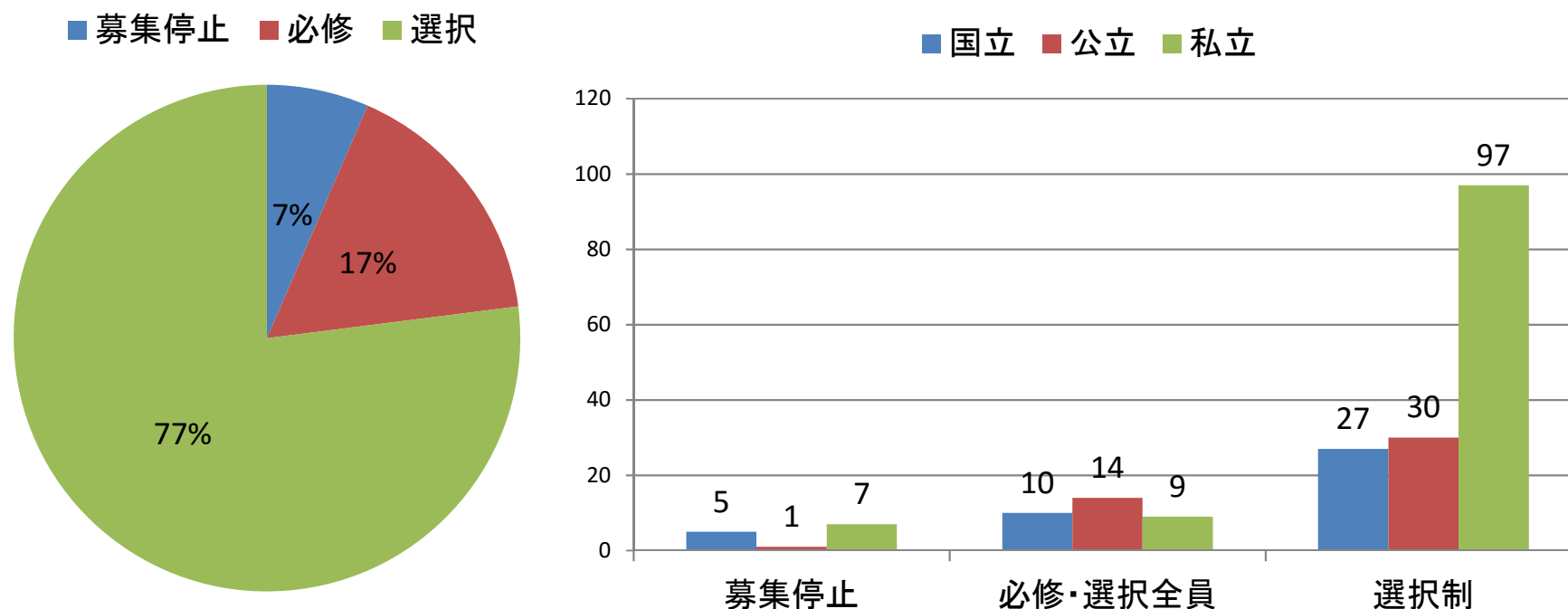
大学院(国立)3校、大学院(公立)2校、大学院(私立)1校、大学(国立)42校、大学(公立)48校、
大学(私立)110校、短大専攻科(私立)5校

調査対象校課程別割合



教育課程変更後の保健師教育課程

H23年教育課程変更後、H27年度現在大学211校のうち13校が保健師養成の募集を停止。大学院、専攻科を除く、看護系大学のための集計を示す。

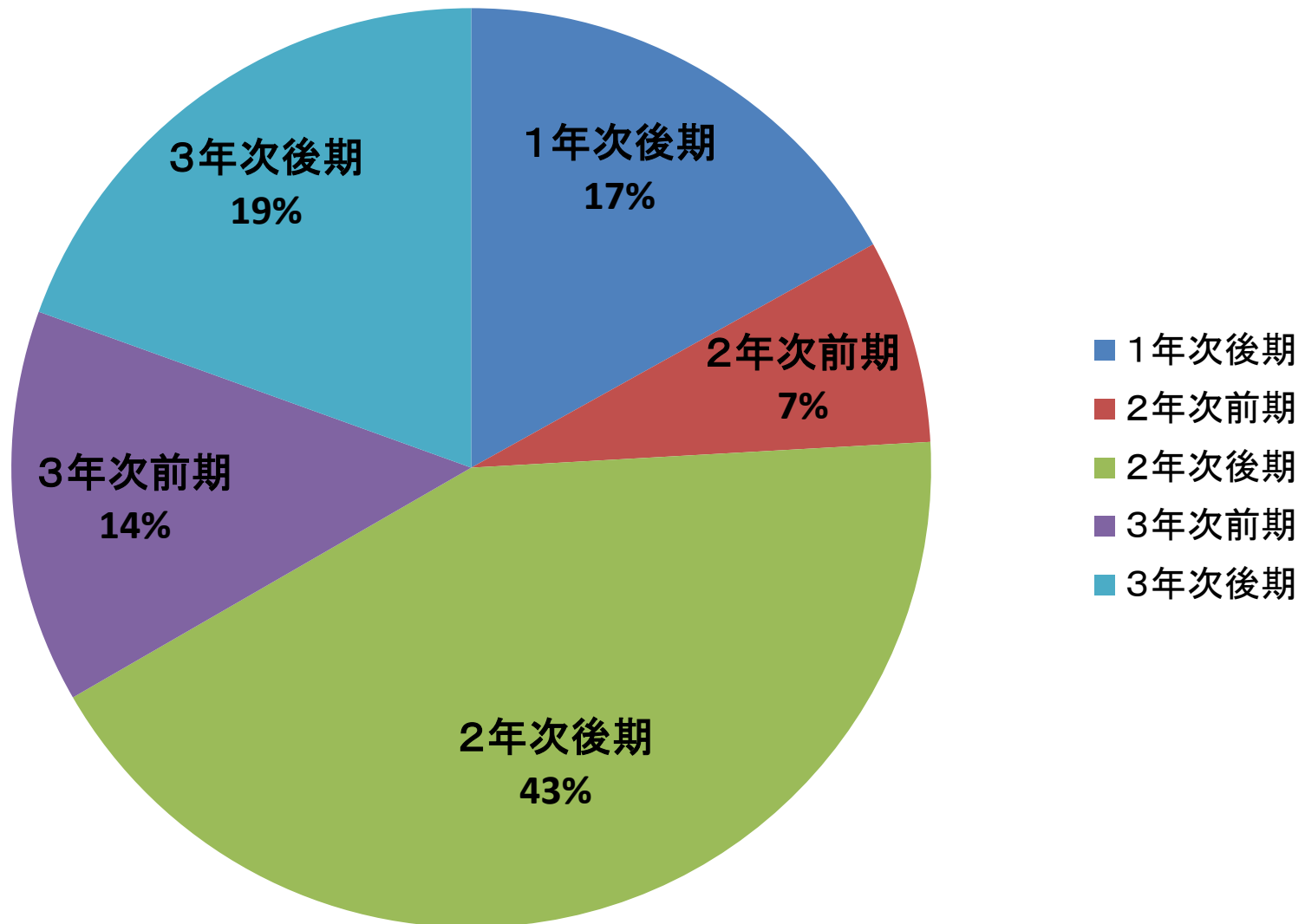


* 全員選択校;保健師課程を希望する学生全員が履修可能な大学。

* 募集停止校は、大学院における保健師教育課程に変更予定。

保健師課程選択の時期

保健師課程選抜試験を行う時期は、43%の大学が2年次後期に行っている。

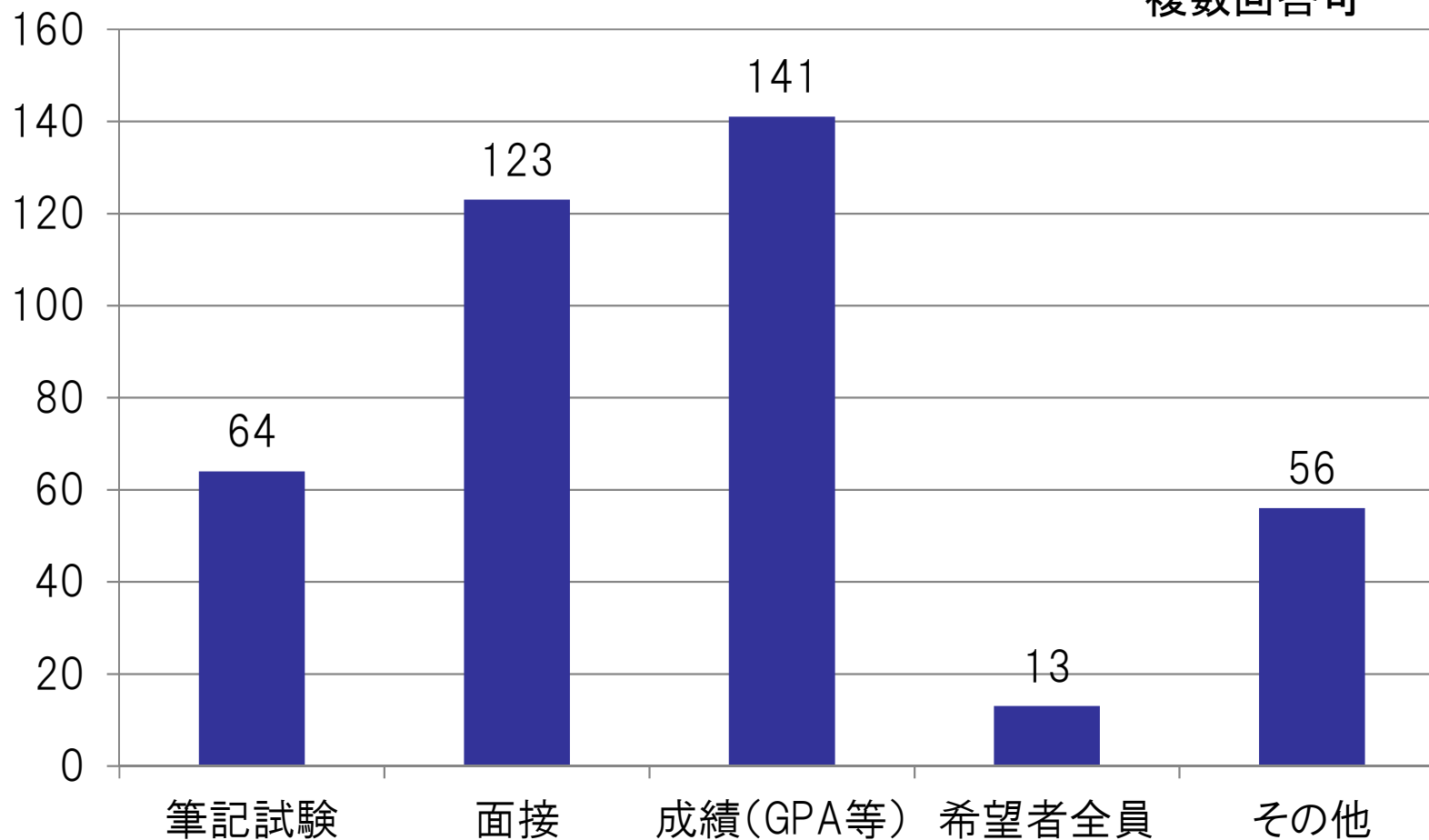


選択者の決定方法

学力と学生の保健師として将来従事するという意志を確認する面接での選抜方法をとっている大学が多い。

選択者の決定方法

複数回答可

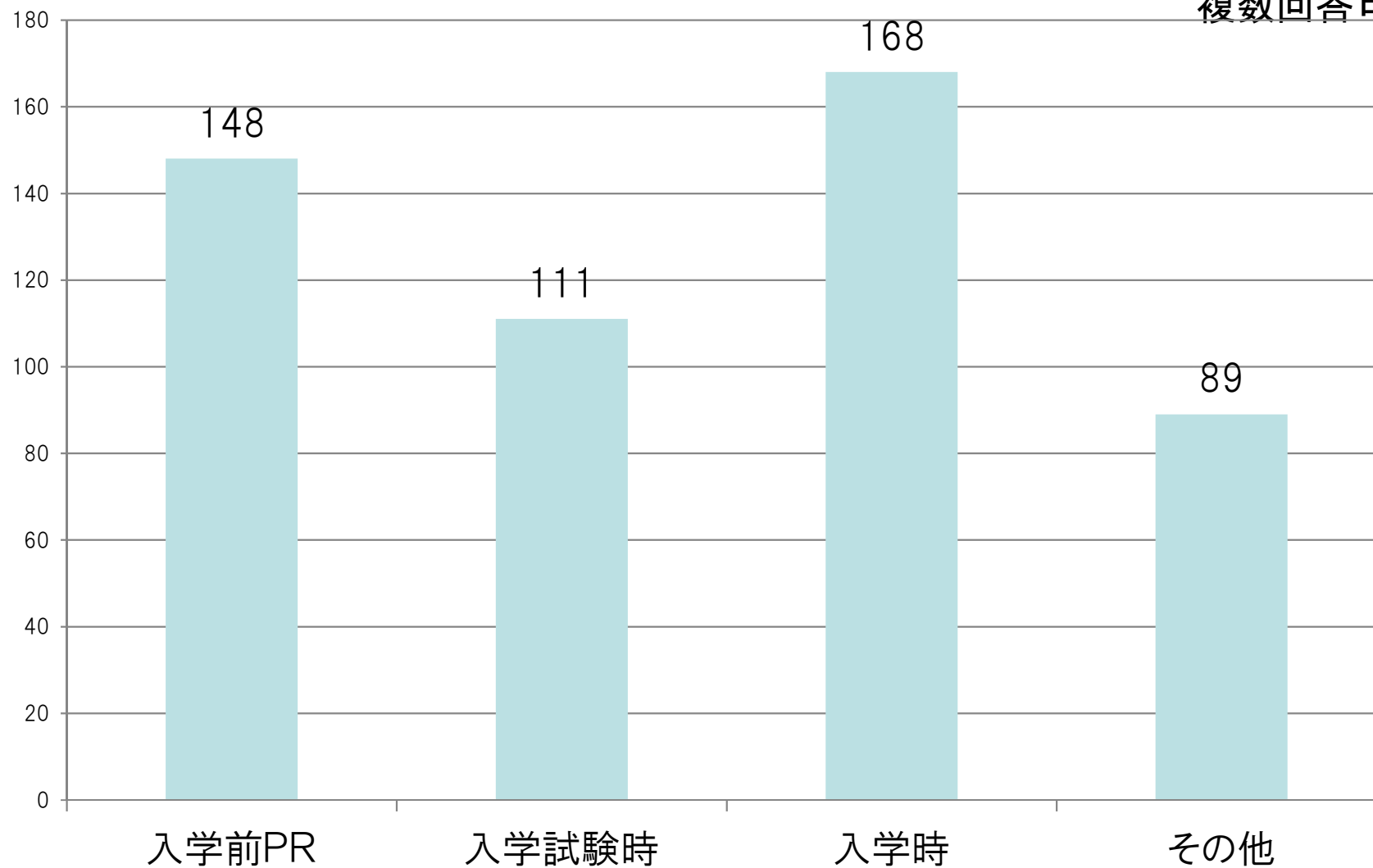


※その他:小論文、志望理由書等ほか

受験者及び学生に対する選択制の周知時期

受験者及び学生に対する選択制の周知時期

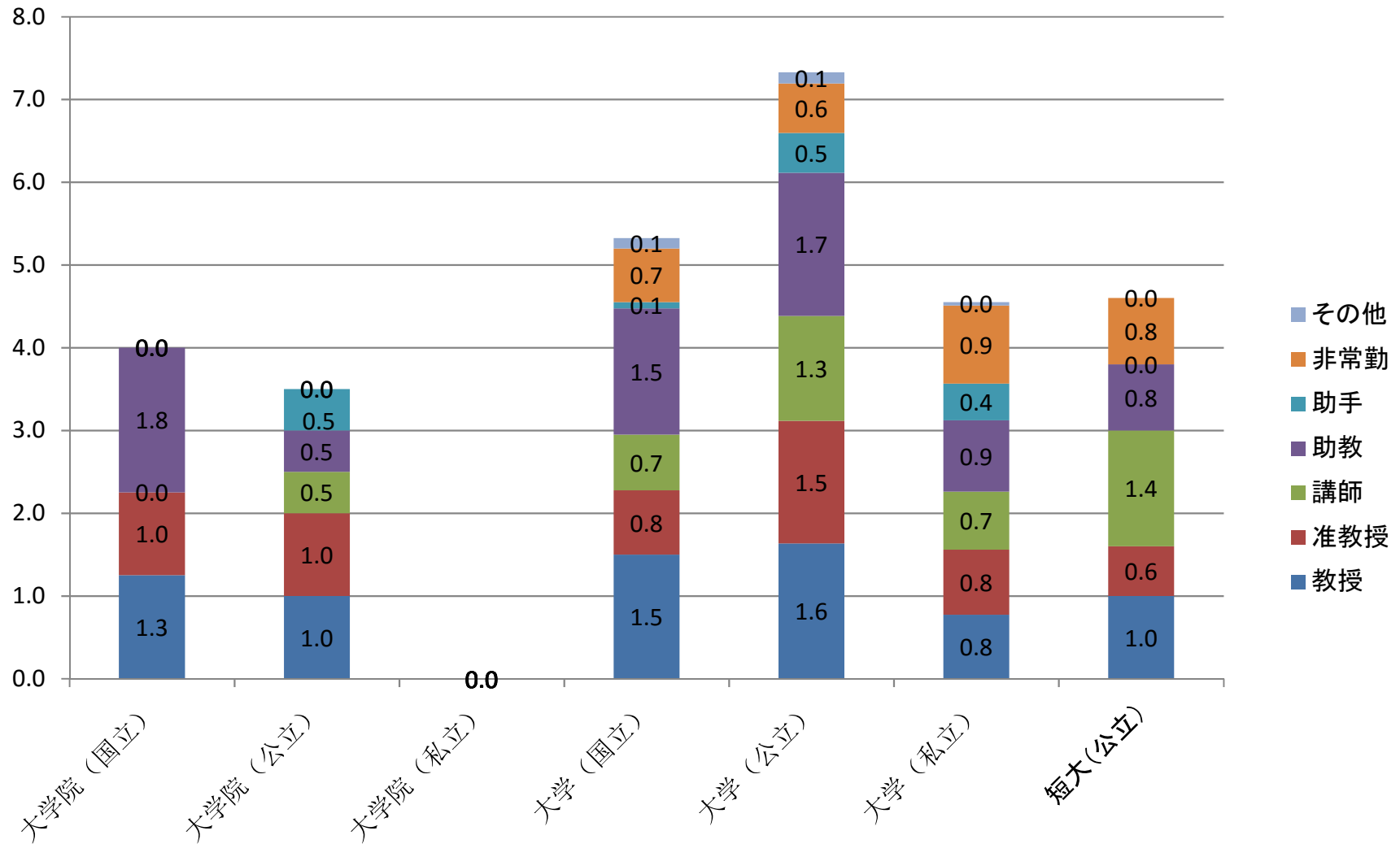
複数回答可



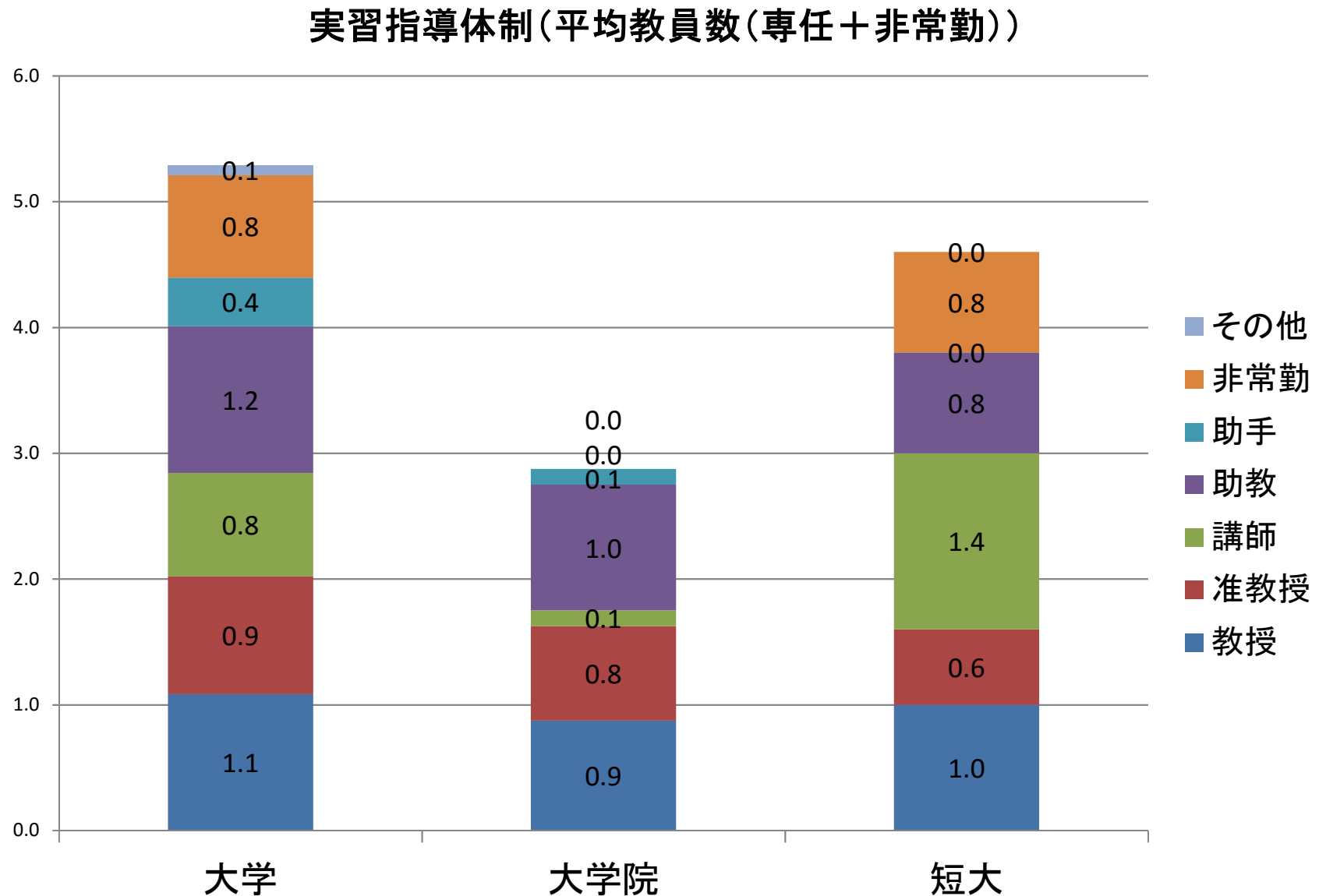
※その他: 学年全体へのオリエンテーションほか

実習指導体制（平均教員数（専任＋非常勤））

実習指導体制(平均教員数(専任+非常勤))



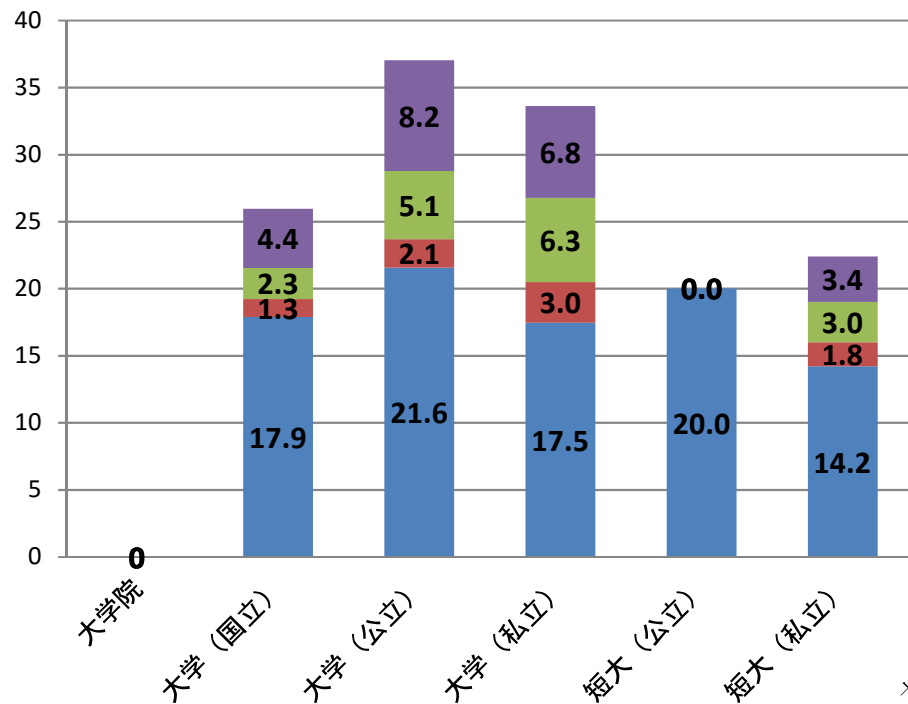
実習指導体制（平均教員数（専任＋非常勤））



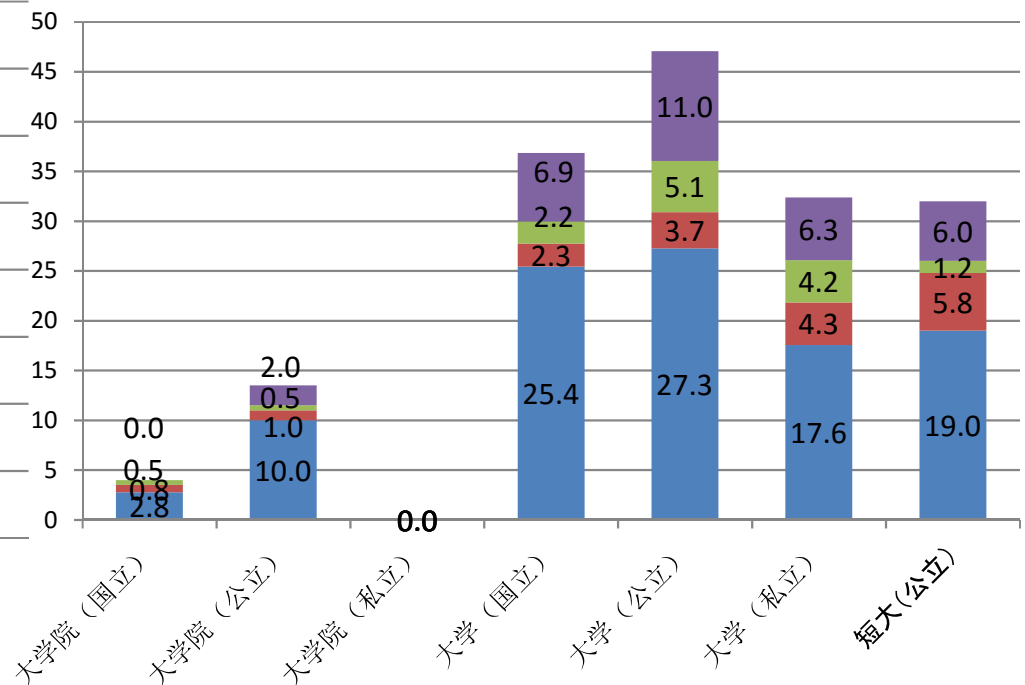
実習施設・機関数（平均）の比較

養成数の減少に伴い、実習施設・機関の数も減少している。

平成26年度



平成27年度

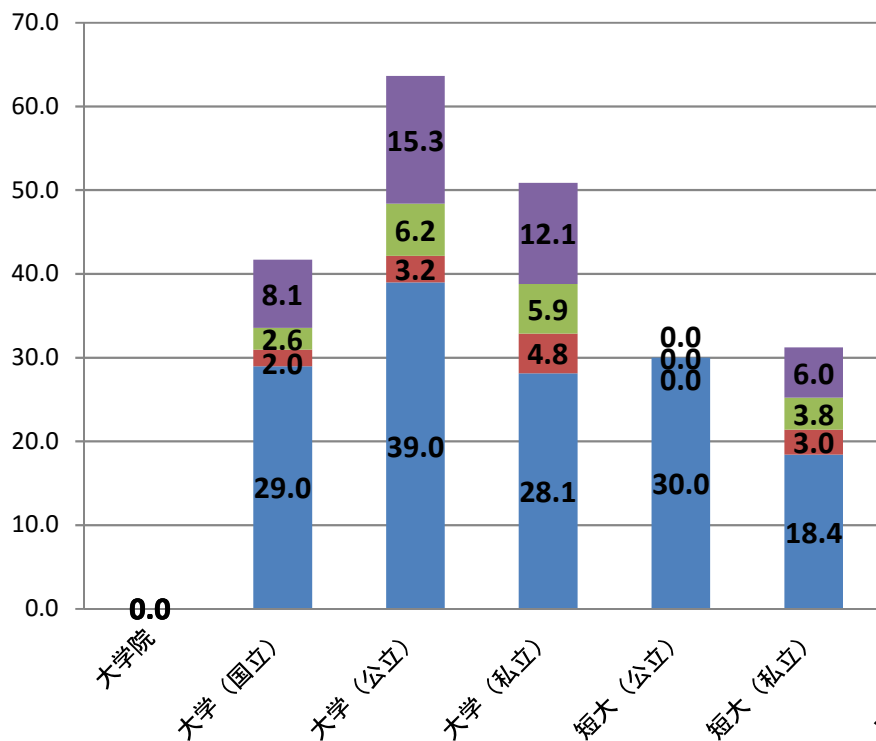


■ 行政関連指導者数 ■ 産業保健指導者数 ■ 学校保健指導者数 ■ その他指導者数

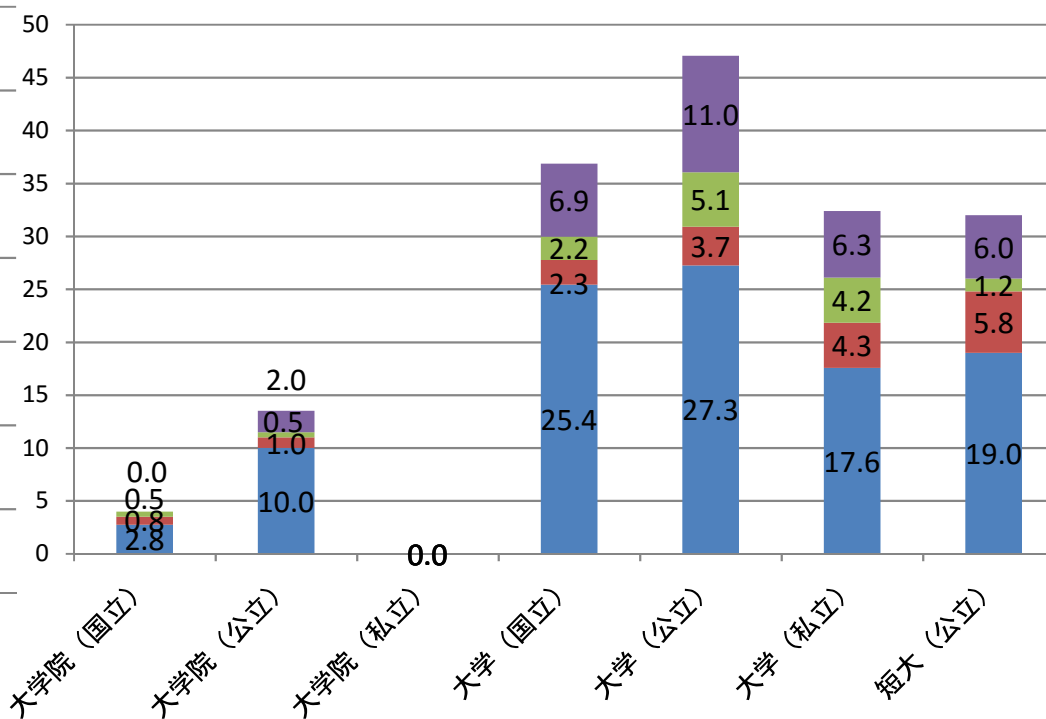
実習指導者数（平均）の比較

実習施設・機関の数に伴い、実習指導者数の数も減少。

平成26年度



平成27年度



■ 行政関連指導者数 ■ 産業保健指導者数 ■ 学校保健指導者数 ■ その他指導者数